

令和6年能登半島地震(最大震度7)による土砂災害発生状況

土砂災害発生件数

49件※1

- 【被害状況】
- 人的被害：死者：14名
 - 行方不明者：9名
 - 負傷者：2名
 - 家屋被害：全壊：11戸
 - 半壊：1戸
 - 一部損壊：2戸

(いずれも土砂災害による被害と判明した箇所のみ)

| | |
|-----|-----|
| 石川県 | 29件 |
| 新潟県 | 11件 |
| 富山県 | 9件 |

すずし にえまち
 ③石川県珠洲市仁江町 【道の駅すず塩田村の西側】



死者：9名
 負傷者：2名

凡例
 ●：土砂災害発生箇所(石川県)



※1: 都道府県から土砂災害発生箇所として報告された件数

わじまし くまのまち
 ①石川県輪島市熊野町



※河道閉塞対策の支援のためTEC-FORCEによる調査実施中

わじまし いちのせまち
 ②石川県輪島市市ノ瀬町



※河道閉塞対策の支援のためTEC-FORCEによる調査実施中

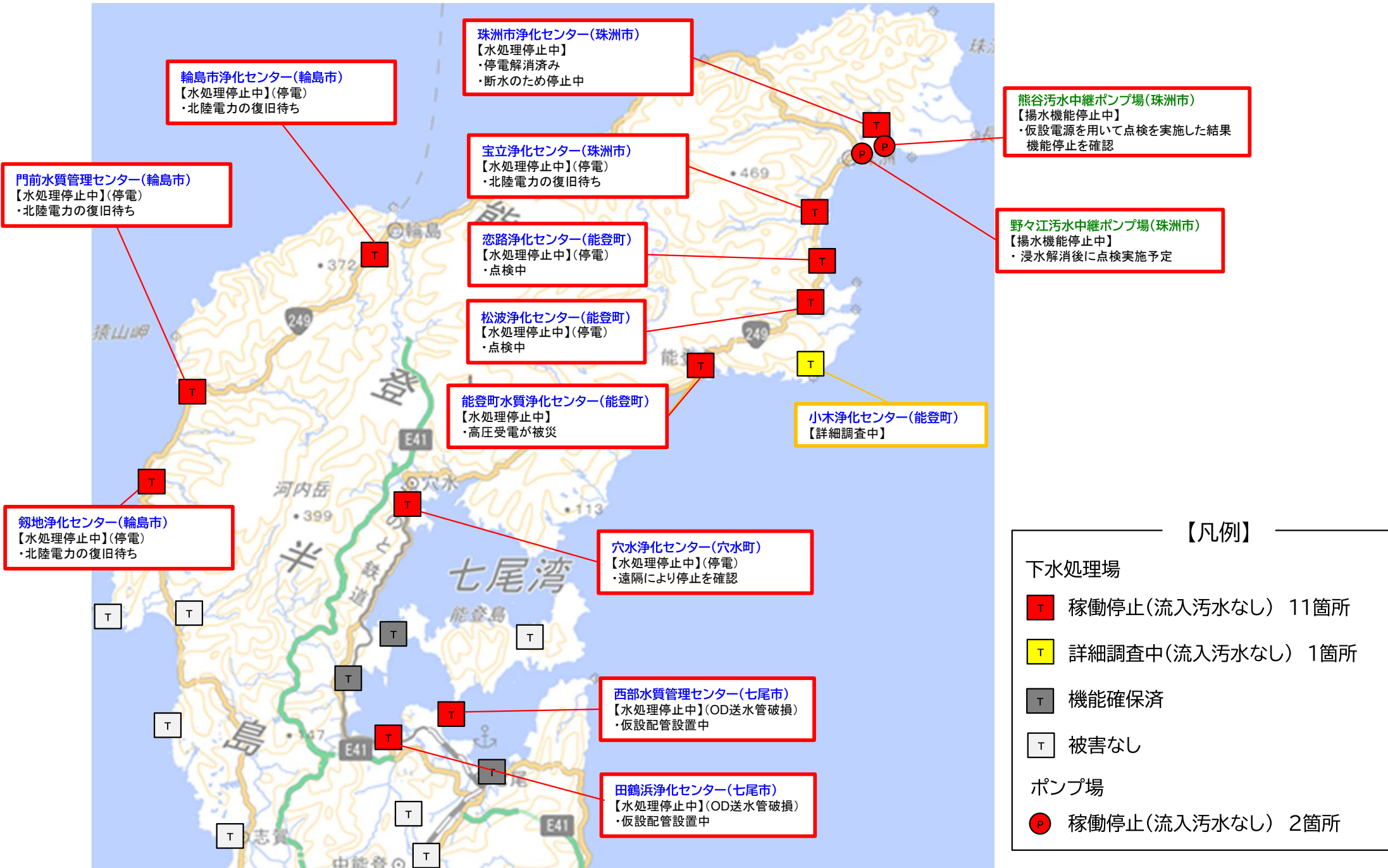
すずし しみずまち
 ④石川県珠洲市清水町 【道の駅すず塩田村の東側】



※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

令和6年能登半島地震に伴う下水道施設の被害状況(石川県)

令和6年1月7日
11:30時点
国土交通省



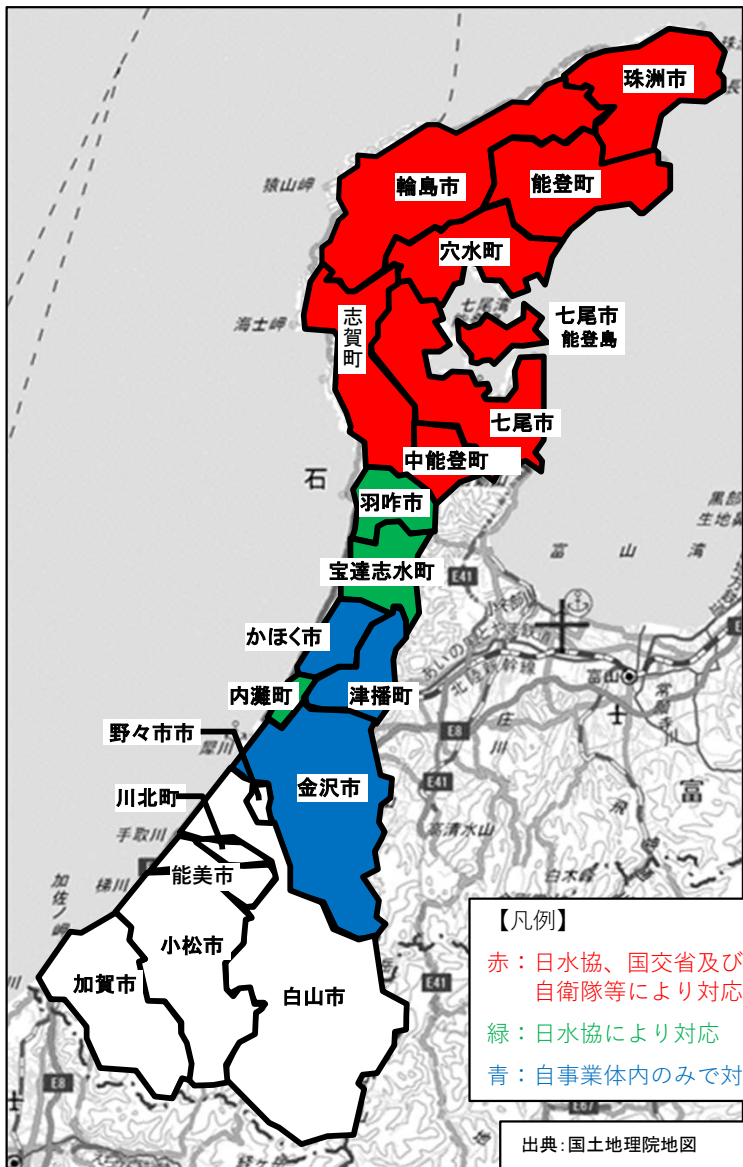
【凡例】

- 下水処理場
- T 稼働停止(流入汚水なし) 11箇所
 - T 詳細調査中(流入汚水なし) 1箇所
 - T 機能確保済
 - T 被害なし
- ポンプ場
- P 稼働停止(流入汚水なし) 2箇所

令和6年能登半島地震に伴う断水状況および応急給水活動状況(石川県)

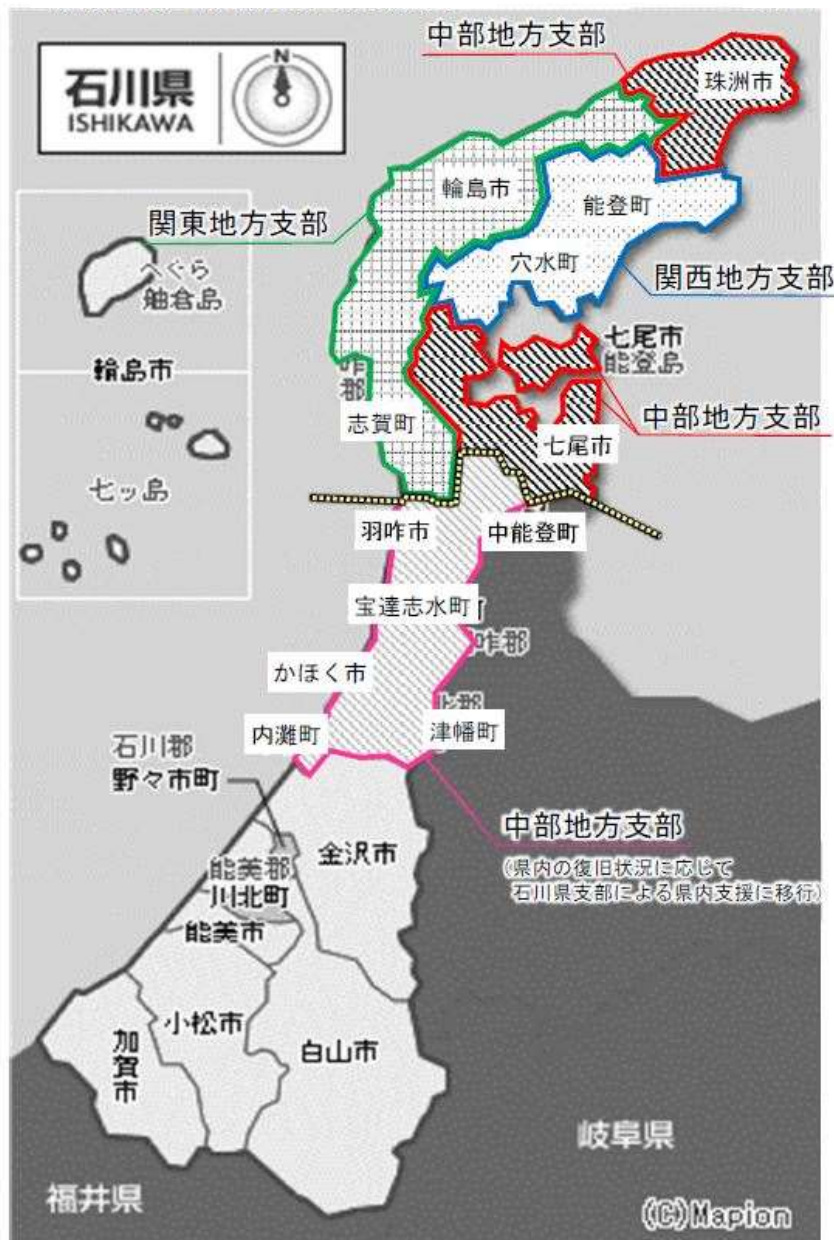
令和6年1月7日
10:00時点
国土交通省

厚生労働省資料をもとに国土交通省作成



| 石川県市町名 | 断水状況 | | 応急給水 | | |
|-------------------|---------|--------|---------|-------|-----|
| | 断水戸数(戸) | 断水率(%) | 日本水道協会等 | 国土交通省 | 自衛隊 |
| 七尾市(ななおし) | 約21,500 | 100% | 3台 | | 活動中 |
| 輪島市(わじまし) | 約10,000 | 100% | 10台 | | |
| 珠洲市(すずし) | 約4,800 | 100% | 4台 | 2台 | |
| 志賀町(しかまち) | 約8,800 | 100% | 4台 | 1台 | |
| 穴水町(あなみずまち) | 約3,200 | 100% | 9台 | | |
| 能登町(のとちょう) | 約6,200 | 100% | 5台 | 5台 | |
| 中能登町(なかのとまち) | 約7,000 | 100% | 2台 | 2台 | |
| 羽咋市(はくいし) | 約3,100 | 40% | 6台 | | |
| 宝達志水町(ほうだつしみずちょう) | 約120 | 3% | 2台 | | |
| 内灘町(うちなだまち) | 約1,000 | 10% | 2台 | | |
| かほく市 | 約360 | 3% | | | |
| 津幡町(つばたまち) | 約200 | 1% | | | |
| 金沢市(かなざわし) | 125 | 0.1% | | | |

※【国土交通省】関東地方整備局2台、中部地方整備局1台の計3台が給水のため派遣準備中



- 各地方整備局等水道整備・管理行政準備室の職員を各被災自治体に1月8日以降、順次派遣予定。
- 日本水道協会地方支部と連携して地方整備局等が有する現場力を活用し早期復旧を支援。

支部(支援都市)及び支援先都市

中部地方支部(名古屋市): 珠洲市

中部地方支部(名古屋市): 七尾市

関東地方支部(東京都): 輪島市

関東地方支部(横浜市): 志賀町

関西地方支部(大阪市、京都市、神戸市): 能登町

関西地方支部(大阪市、京都市、神戸市): 穴水町

令和6年能登半島地震に伴う河川の対応状況等について

令和6年1月7日 9:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 国管理河川では、5県（新潟、富山、石川、福井、長野）に所在する12水系17河川で点検を完了。4水系4河川16箇所 で堤防沈下、天端クラック等を確認、信濃川(しなのがわ)水系信濃川における緊急復旧工事の完了を含め、必要な応急対策は実施済。
- 県管理河川では、6県（新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜）が管理する122水系554河川のうち、92水系499河川で点検完了、残る河川は点検実施中。新潟県、富山県、石川県、福井県が管理する43水系66河川で、護岸損傷、天端クラック等を確認、応急対策を順次実施中。石川県管理の河原田川(かわらだがわ)水系河原田川、山田川(やまだがわ)水系山田川において、土砂崩れによる河道埋塞が発生し家屋等が浸水。河原田川についてはTEC-FORCEによる現地調査を実施、応急対策の準備中。山田川については流路確保工事中。
- ダムでは、点検対象ダム96ダムの全てで点検終了。うち94ダムは異常なし。2ダム（石川県管理）で損傷が確認されたため、応急対策を実施中。また、現地調査に先立ち、専門家（国総研）により、計測データやダム管理者が撮影した画像等を基に応急対応を指導中。

河川の被害状況: 国管理 県管理
 ダムの被害状況: 県管理

<石川県管理ダム>
 北河内(きたかわち)ダム (能登町)
 貯水池周辺斜面の小規模崩落等
 小屋(おや)ダム (珠洲市)
 ダム天端の舗装に一部クラック、
 ダム堤体表面被覆の一部変状等

応急対策実施中
 専門家(国総研)により、
 計測データ等を基に
 応急対応を指導中

<国管理河川> **応急対策済**
 関川(せきかわ)水系関川 (新潟県上越市)
 護岸損傷、管理用通路クラック 3箇所

<新潟県管理河川>
 7水系9河川

<富山県管理河川>
 8水系12河川

<国管理河川> **応急対策済**
 庄川(しょうがわ)水系庄川 (富山県射水市)
 天端クラック等 ※応急対策済

<国管理河川> **応急対策済**
 小矢部川(おやべがわ)水系小矢部川(富山県小矢部市)
 天端クラック 2箇所

<福井県管理河川>
 1水系1河川



<国管理河川> **応急対策済**
 信濃川(しなのがわ)水系信濃川
 (新潟県新潟市、長岡市)
 堤防沈下、天端クラック等 10箇所

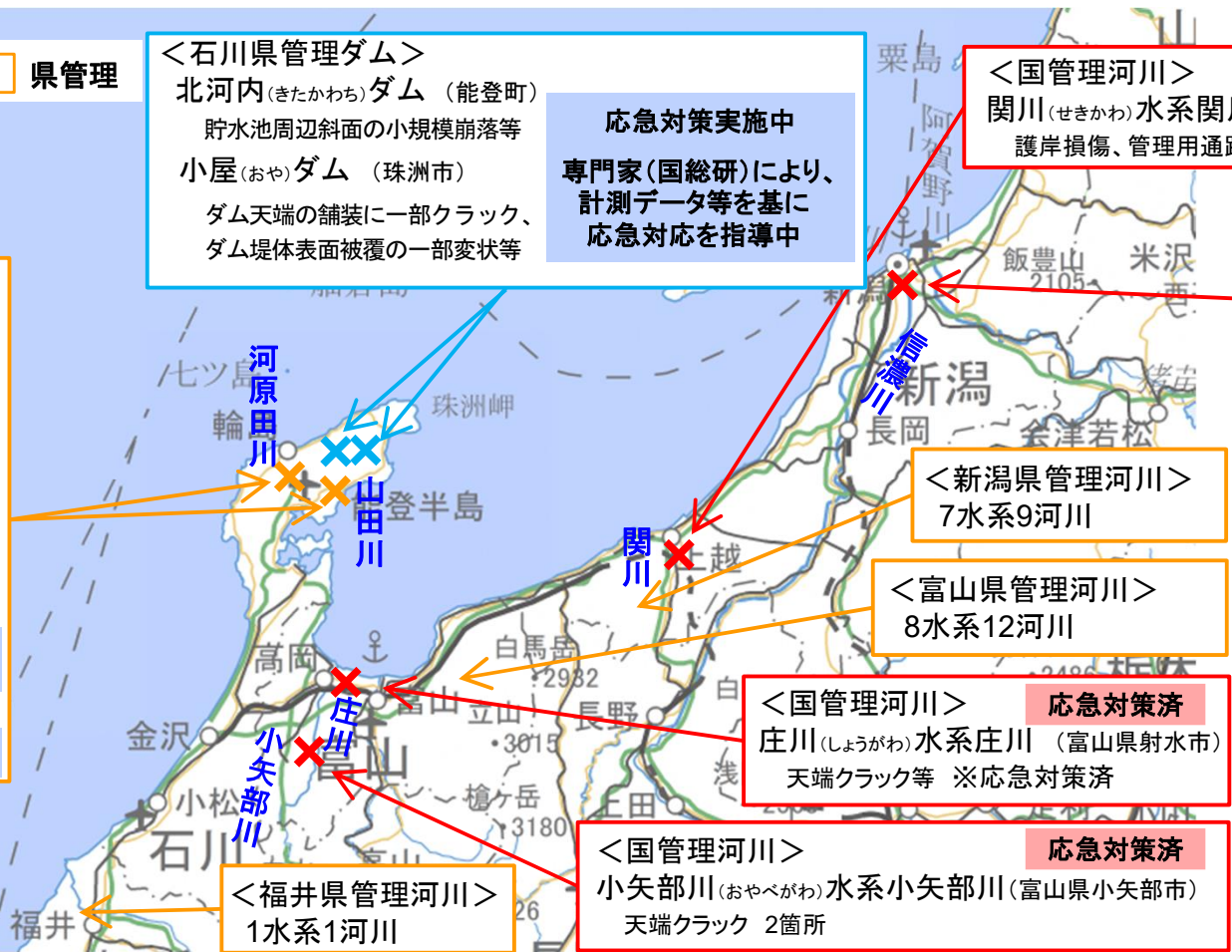
<石川県管理河川>
 27水系44河川

河原田川

河道埋塞 **TEC-FORCE 現地調査を実施
応急対策の準備中**

山田川

河道埋塞 **流路確保工事中**



令和6年能登半島地震の影響による鉄道の状況について

A のと鉄道 七尾線

○運休区間： 七尾駅～穴水駅間 被害が大きく運転再開の見込みが立っていない。(1月5日 のと鉄道より発表)

1月9日より現地調査実施予定

・鉄道局(TEC-FORCE) 2名、北陸信越運輸局(TEC-FORCE) 3名、鉄道・運輸機構 鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE) 7名

B JR西日本 七尾線

○運休区間： 高松駅～和倉温泉駅間 高松駅～羽咋駅間は、運転再開には少なくとも2週間以上かかる見込み。

羽咋駅～和倉温泉駅間は、被害が大きく運転再開の見込みが立っていない。(1月5日 JR西日本より発表)

○1月3日以降に再開した路線

- ・JR西日本 七尾線(津幡駅～高松駅間) (3日8時50分頃)
- ・富山地方鉄道 立山線(岩崎寺駅～立山駅間) (3日9時50分頃)
- ・あいの風とやま鉄道(倶利伽羅駅～高岡駅間) (3日12時00分頃)
- ・IRいしかわ鉄道(津幡駅～倶利伽羅駅間) (3日12時20分頃)
- ・JR西日本 高山線(猪谷駅～越中八尾駅間) (3日18時30分頃)
- ・北陸鉄道 浅野川線(全線) (4日始発から)
- ・JR西日本 水見線(高岡駅～水見駅間) (6日始発から)
- ・JR東日本 越後線(越後赤塚駅～関屋駅間) (6日13時頃)
- ・JR西日本 大糸線(南小谷駅～糸魚川駅間) (6日14時40分頃)

【のと鉄道】



※各写真はのと鉄道提供

【JR七尾線】

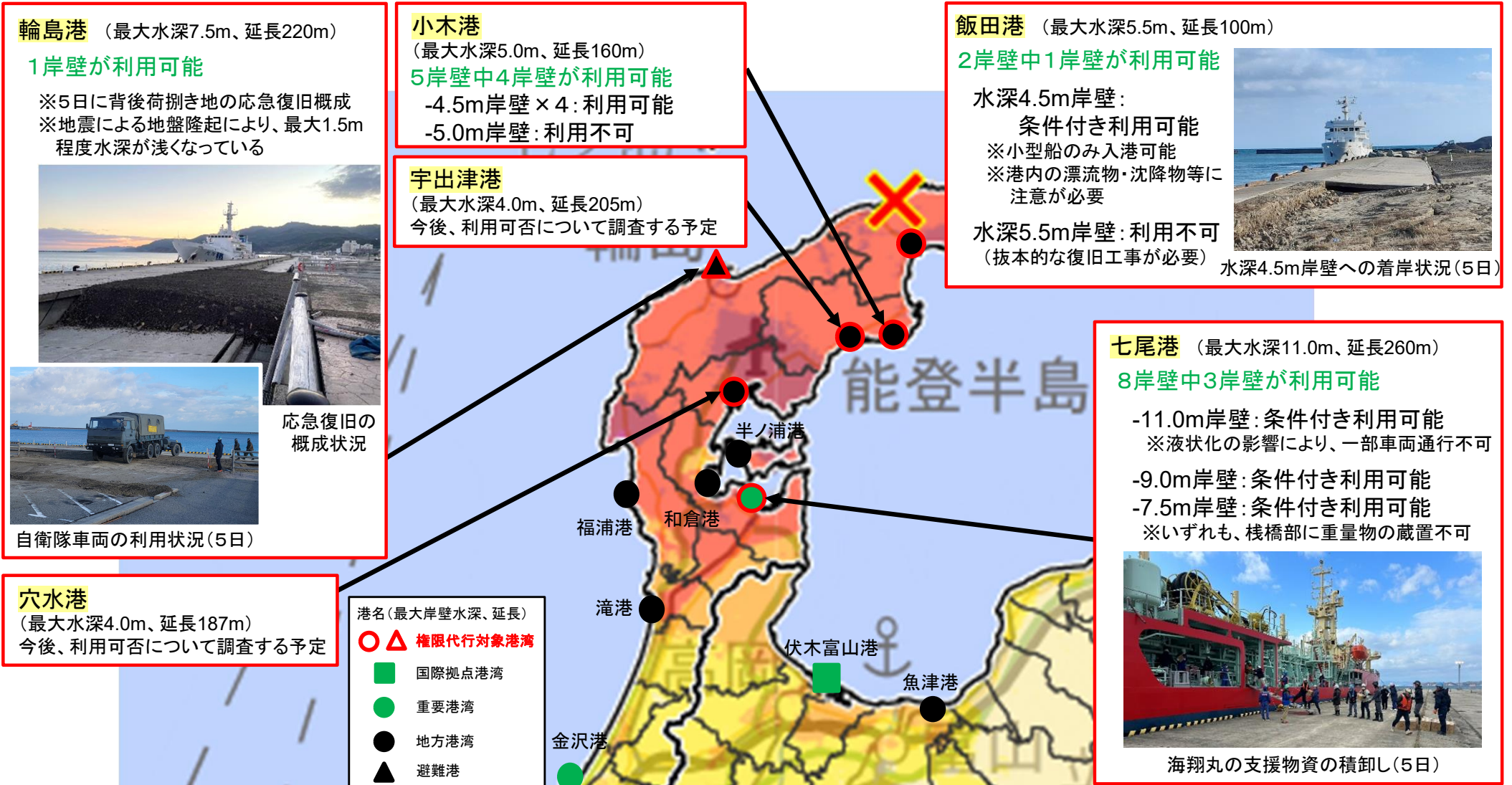
— : 運休区間



※各写真はJR西日本提供

令和6年能登半島地震による能登地域港湾の利用可否状況

- 能登地域の港湾では、港湾全体に被害が及んでおり、石川県からの要請に基づき、七尾港、輪島港、飯田港、小木港、宇出津港、穴水港の港湾施設の一部管理を国土交通省にて実施。
- 支援物資輸送の中核となる4.5m以深の4港16岸壁のうち、4港9岸壁が利用可能であることを確認。
(ただし、七尾港、輪島港、飯田港の岸壁は条件付きで利用可能)
- 引き続き、海上ルートによる支援物資の円滑な輸送の実現に資するよう、応急復旧作業を進める。



可搬式浄水装置による給水支援

- R6能登半島地震における給水支援として、(独)水資源機構が保有する可搬式浄水装置2台を投入。
- 日本水道協会からの要請を受けて、石川県珠洲市にて給水支援を予定しており、本日7日(日)中に現地に到着予定。設置後、運転調整等を実施。8日(月)の稼働をめざす。
- 可搬式浄水装置の特徴
 - ・ 海や河川から取水して浄水することが可能であり、飲料水としても利用可能。
 - ・ 処理能力は、50m³/日(2ℓペットボトル、2.5万本相当)。
 - ・ 給水活動を行うだけでなく、他の給水車に注水することも可能。このため、この可搬式浄水装置を起点にした給水のオペレーションが可能。



6日(土) 先遣隊による珠洲市との調整状況



◆◆水資源機構に配備されている可搬式浄水装置の仕様◆◆

| | 可搬式浄水装置 1号機 | 可搬式浄水装置 2号機 |
|--------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 保管場所 | 愛知用水総合管理所 | 利根導水総合事業所 |
| 処理能力 | 50m ³ /日 | 50m ³ /日 |
| 処理方式 | 二段式逆浸透膜方式 | 一段式逆浸透膜方式 (高ホウ素除去) |
| 前処理方式 | 砂ろ過方式 | UF膜方式 |
| 規格(重量) | 原水槽: 2.14m × 5.0m × 1.9m (約0.72t) | 前処理: 1.9m × 2.3m × 1.8m (約1.25t) |
| | 前処理: 2.14m × 5.0m × 2.3m (約1.19t) | |
| | 本体: 2.14m × 5.0m × 1.9m (約2.65t) | 本体: 2.0m × 1.9m × 1.6m (約1.68t) |
| 運搬方法 | 2.9t吊り8tユニック車3台 | 2.9t吊り8tユニック車2台 |